



MIYABI
代表
内田 雅隆

45歳。高校卒業後、大手ハウスメーカーに就職し、内装工事の職人として経験を積む。やがて、より顧客との信頼関係を深めつつ、住宅リフォームを1から手がけたいという思いから、2022年10月に独立。「MIYABI」を立ち上げ、現在は電気工事や建具工事など、リフォームに関わる多様な工種に力を注いでいる。

sample

打ち合わせから完成まで共に歩む 顧客へ安心感を与えるリフォームの匠

「お客様が喜ぶ仕事がしたい」という思いから、住宅リフォームに関するすべてに携わるために起業した「MIYABI」の内田雅隆代表。打ち合わせから施工まで、誠実な姿勢で顧客の声に耳を傾ける内田代表の情熱に、女優・タレントの岩崎ひろみさんが迫るインタビュー。

顧客の喜ぶ顔を見るため独立を決意

岩崎 住宅リフォーム全般の工事に対応していただけるという「MIYABI」さん。内田代表は、建設業界に入られてどれくらいになるのですか？

内田 この業界一筋で経験を積み、27年ほどになります。私は高校卒業後、大手ハウスメーカーに就職して内装工事を中心に携わっていました。ただ、大手企業の職人は「外構」「内装」「クロス貼り」というように、工種によって作業が分担されているため、お客様との距離感がどうしても遠くなってしまいます。次第に、さらに近い距離でお客様に寄り添いたいという思いが強くなり、2022年10月に独立を決意し、当社を立ち上げたんです。

現在は仲間と連携を図りながら、内装工事をはじめ、電気や水道、建具、キッチンなどリフォーム全般に関わる施工に注力しています。

岩崎 大手ハウスメーカーに身を置きながらも、現状に満足せず自らを奮い立たせ、独立に挑戦されたのですね。

内田 ええ。当時から実績とノウハウを積み上げてきた自負があり、そのままでも十分に生活が安定する環境にいたと思います。ただ、制約の多い環境から離れてリフォーム全般に向き合い、よりお客様に近い存在を目指したかったんです。「お客様の顔が見える仕事がしたい」という使命感にも駆られ、一念発起して独立に至りました。今は、お客様との打ち合わせからリフォームの完成まで、すべ



sample

での工程を一貫してお任せいただけるので、自分の仕事にこれまで以上の強いやりがいを感じています。毎日が、とても楽しいんです。

打ち合わせから完成まで共に歩む

岩崎 それはお客様にしてみれば一番嬉しいことだと思いますし、内田代表の誠実な思いに私も共感します。では、あらためて代表ならではのお取り組みを教えてください。

内田 特に大切にしているのは、下地材など、お客様に見えない部分まで気を配ることです。お客様の目に入らないからと値段の安い材料を使ったりすると、経年劣化を起こした際に壁が反ってしわが寄ったり、ひびが入ったりしてしまいます。ですから、どんな場所にも質の高い材料を使うことが私のこだわりです。また、お部屋の一部分に色や柄の壁紙を使う「アクセントクロス」や、間接照明などを付けたいといった特別なご要望にも迅速に対応することができます。

岩崎 私も以前に、貼り紙をすべて貼り替えたことがありました。しかし、施工が終わると気になるところが何ヶ所もあったにも関わらず、職人の方の怖い印象から、言うに言えなかったんです。それで結局、社長さんに直接電話をして、やり直しをお願いしたんですよ。

内田 そういう時に、「おかしいと思います」と言えないお客様も多いですね。

ですから当社では、お気軽に相談のしやすい雰囲気づくりに関しても意識して、打ち合わせの段階から職人の私がお話をうかがい、現場での作業まで一貫して行うようにしています。

岩崎 それは素晴らしい。高い買い物だからこそ、打ち合わせから施工まで寄り添ってくださり、なんでも相談できる内田代表の存在は頼もしい限りです。笑顔も爽やかですし、主婦目線やお客様目線から見ても安心感が違います。

内田 ありがとうございます。当社では私が経営者でもあり、現場監督でもあり、職人でもあるため、すべての決定権を握っています。打ち合わせから完成までお客様と共に歩むので、「どんな人が工事に来るのか不安だ」「誰に相談すればいいかわからない」といったお悩みがなくなるんですよ。

人とのつながりを大切に顧客第一を貫く

岩崎 今後のビジョンについても、ぜひ

おうかがいしたいです。

内田 今は、とにかくお客様からの口コミをいただけることが、私の大きなやりがいです。ですから、これからも、人とのつながりを大切にしながら、目の前のお仕事に集中してまいります。また、私には大学生の息子と小さな娘がいるので、妻と子どもたちのためにもカッコいい父親になれるよう、より一層頑張っていきたいですね。

岩崎 実際に幅広い年齢のお子さんがいらっしゃる内田代表であれば、お子さんを持つお客様のことも理解してくださるので、何でも相談できるような信頼感がありますね。

内田 実は、独立後に手がけた仕事の1つが、大物芸能人の方の住まいの、子ども部屋のリフォームだったんです。古巣の会社に紹介されたのですが、プライバシーの問題もあるので、あまり大勢の業者を自宅に入れたくないというご要望で私に白羽の矢が立ったんですよ。そういう時にも、やはり人のご縁の大切さを感じました。

岩崎 それは、ご縁を大切にされてきた内田代表だからこそのお仕事ですね。

内田 住まいのリフォームは、奥様のご意見やお子様たちの生活に配慮することも重要です。思春期のお子様や小さいお子様のことも理解している私に、直接、相談していただけることも、他社との差別化につながっていると考えています。これからもお客様のお顔が見えるこの仕事と向き合い、より多くの方とのつながりを大切にしていけたら幸いです。

Guest Comment>>

岩崎 ひろみ（女優・タレント）

とても人当たりがよくてお話ししやすい内田代表は、笑顔が爽やかでお父さんとしての信頼感も十分。家族がくつろぐ住まいのリフォームは、一生にそう何度もない高い買い物だからこそ、代表のようにきめ細やかなお客様目線を重んじる職人さんに手がけていただきたいと強く感じました。これからも、より多くの方を笑顔にするためにまい進していきましょう！



sample